



ぜひブナの森で葉っぱを手にとってください。あなたに残された葉っぱ日記を読みましょう！

ワークショップの様子

* 只見町ブナセンターのブログ



アーティストの岩田とも子さんと只見町の子
どもたちが美しい只見のブナ林（余名
沢の森）でワークショップを行いました。森で出会っ
た葉っぱたちからさまざまな生き物の 日記を読
み当てた1回目のワークショップ。2回目のワー
クショップではブナ林でひろった葉っぱに自分
たちの日記を書いて大きな日記帳として森に残しま
した。それらの「葉っぱ日記」をご覧いただ
く作品展を余名沢の森の中で開催しています。
本格的な冬がやってくるまでが会期で
す。ブナ林の美しさと一緒にぜひご覧ください。

アーティスト
岩田とも子



地面や太陽といった誰にとっても身近でありな
がら宇宙的なサイクルを想像させる事象に注目
し制作を続けるアーティスト。自然観察・採集
をワークショップに取り入れ、そこで出会った
自然物に対する素朴な視点、そこからはじまる
学びと表現を大切にしている。

ウェブサイト ▶ <http://shizenkansatsu.net/>

主催：福島県／只見町ブナセンター

企画運営：福島県立博物館

協力：只見町教育委員会、ただみコミュニティクラブ

福島県事業受託者：認定特定非営利活動法人ドリームサポート福島（福島市）

アートによる新生ふくしま交流事業「アートで広げる子どもの未来プロジェクト」福島芸術計画

葉っぱ日記が展示された
ブナの森までの地図

ブナの森の葉っぱ日記 作品展

会場：只見町 余名沢の森<季の郷 湯ら里（只見町長浜字上平 50）から歩いて 15 分>
会期：～本格的な冬が余名沢の森にくるまで（12 月中頃）

* 会期についてのお問合せ：只見町ブナセンター（0241-72-8355）

湯ら里からブナの森までの道

思わず寝転びたくなるようなブナの森の中に 37 枚の葉っぱ日記が展示されています



紫のルートで
戻ることもできます

赤いルートは歩いて 15 分

小沢を渡って 10 歩くらい
進んだ先をみると日記が
次々とみえてきます
ブナの森まで道案内をし
てくれます



ブナの森の葉っぱ日記帳



- ・駐車場：ブナ林の散策のみを目的とする方は、湯ら里宿泊者専用駐車場以外の場所（地図内 P）をご利用ください。
- ・湯ら里入館の際は、靴の土を十分落とす様、お願いします。
- ・地域住民に配慮した行動を心がけましょう。ブナ林以外は地元集落の方の土地となっていますので設置された歩道内を歩いてください。
- ・植物や動物、山菜、キノコ、土石類の採取をしないでください。
- ・ゴミは捨てないでください。
- ・野生生物に対しては、尊重する態度で接し、脅かすような行為は慎みましょう。
- ・犬、猫などのペットの同行は控えてください。
- ・野外には多くの危険がひそみますので、注意しましょう。
危険な動植物・・・マムシ、スズメバチ、ヤマウルシ、ツタウルシ
その他・・・枯れ枝の落下や倒木